

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値
札幌市	②学校と地域の課題	青少年の健全育成	長期間にわたる新型コロナウイルス感染症の影響により、コロナ禍以前と比べて地域の方々の参加人数が減っている(R1:10,980→R3:1,552人)。	令和5年度からは、コロナ禍以前の生活形態に近くなることが想定されるため、スタッフ以外の地域の方々の参加を従前以上の状態まで増やすべく、参加できる体制を整えるとともに、参加を募るための周知等を行う。	放課後子ども教室の内容を充実させることができ、児童等の健全育成に寄与する。(結果として、非行等の減少に繋がり、生徒指導等に関して教員負担の軽減につながる。)	ボランティアや保護者の参加者の数		人	10980